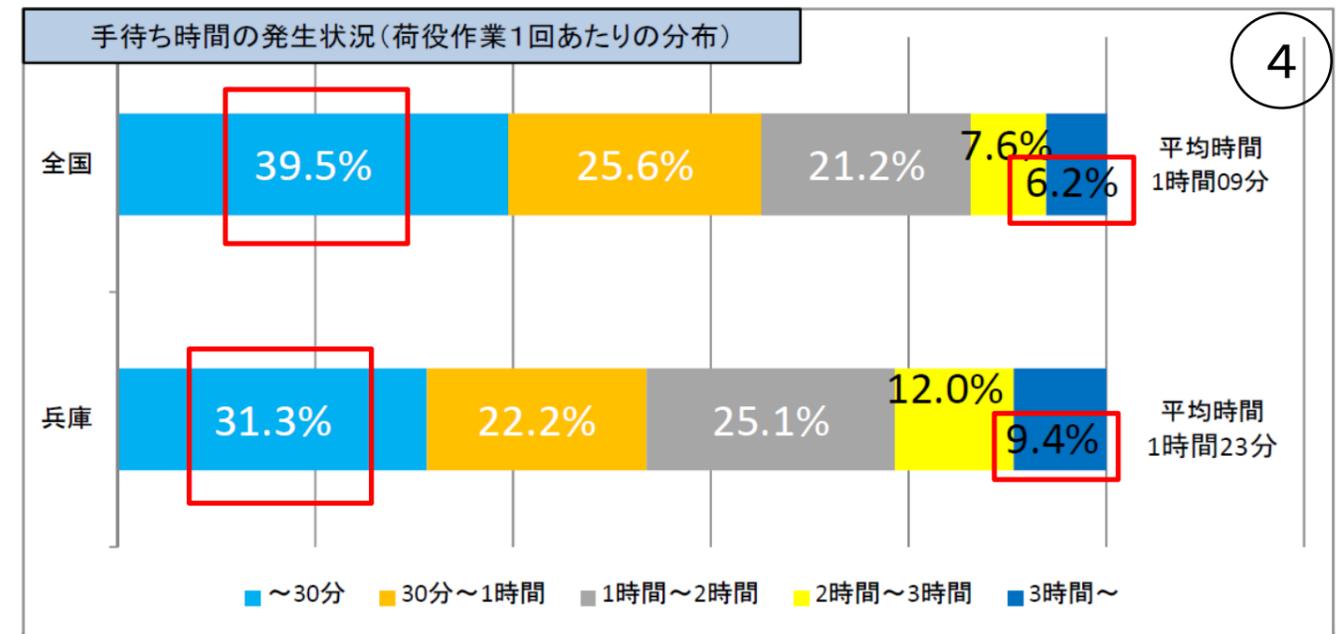
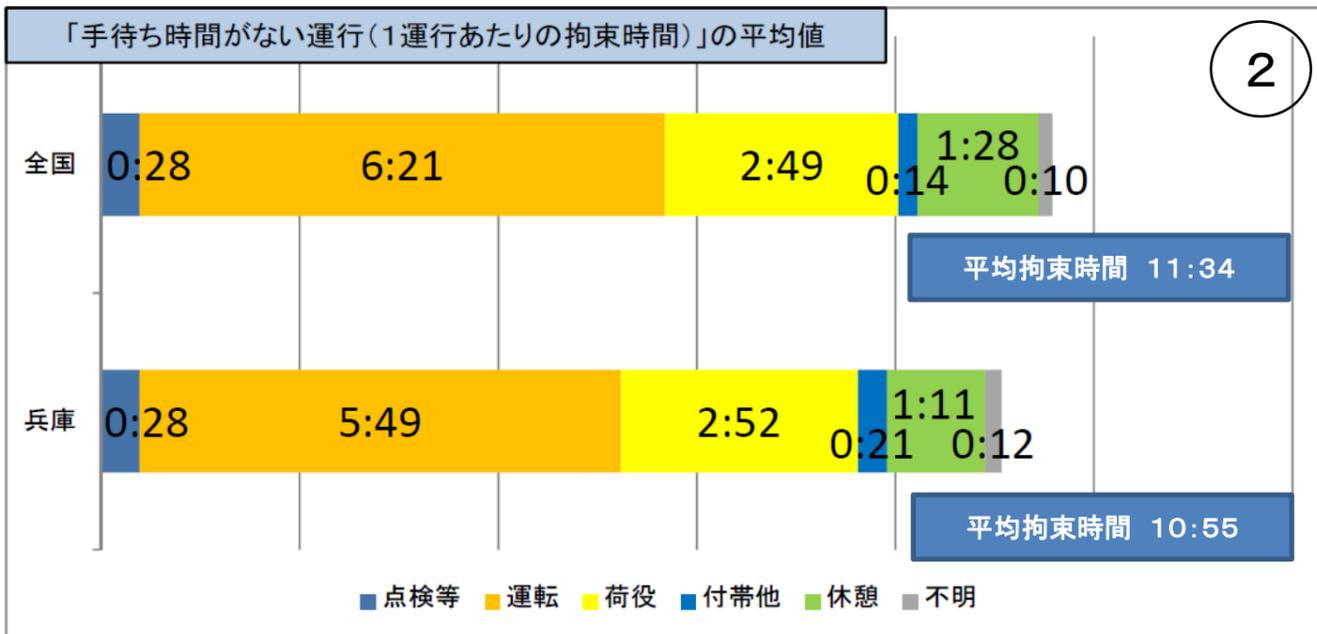
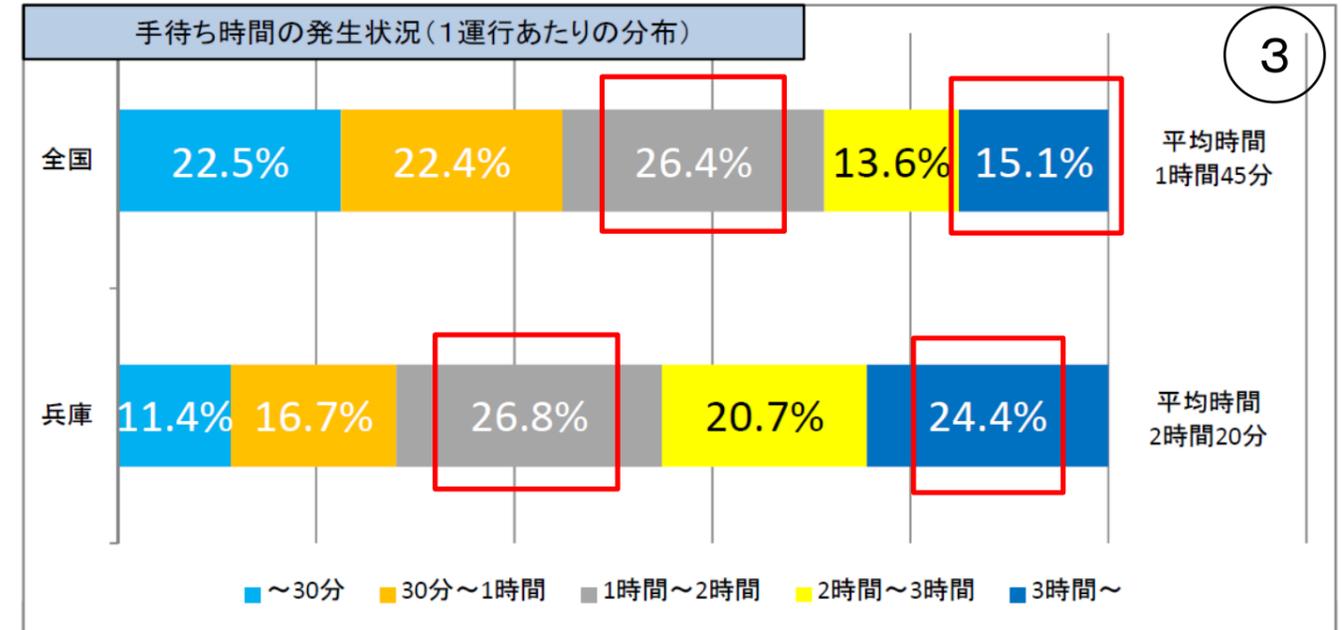


# トラック輸送状況の実態調査結果概要 (抜粋版) (トラックドライバー回答分)

資料1

- ・手待ち時間がある運行の平均手待ち時間は、全国、兵庫県とも手待ち時間がある運行とない運行との平均拘束時間の差とほぼ同じ。手待ち時間の分、拘束時間が長くなっていると見ることができる。
- ・手待ち時間の発生状況を1運行あたりで見ると、全国、兵庫県とも1時間超2時間以内が最も多く、3時間超も全国では15.1%、兵庫県では24.4%存在。
- ・手待ち時間の発生状況を荷役作業1回あたりで見ると、全国、兵庫県とも30分以内が最も多く、3時間超も全国では6.2%、兵庫県では9.4%存在。



- ・荷役作業1回あたりを見ると、全国、兵庫県ともパレット崩し手荷役が最も長く、次いで手荷役が長くなっている。
- ・荷役に対する書面化の有無を見ると、「書面化している」は全国が58.2%、兵庫県が56.5%。「事前連絡なし」が全国が9.5%、兵庫県が14.1%。
- ・荷役の内容について書面化していて荷役料金を収受できているケースは、全国が71.2%、兵庫県68.6%。事前に連絡を受けていないケースでは、全国では80.5%、兵庫県では68.6%が荷役料金を収受できていない。

